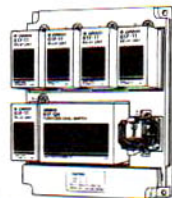


# 給水源の水位表示と湧水によるポンプの空転防止および高架水槽の水位表示を兼ねた給水の自動運転

ベースタイプ  
形61F-G4

外形寸法図  
79ページ



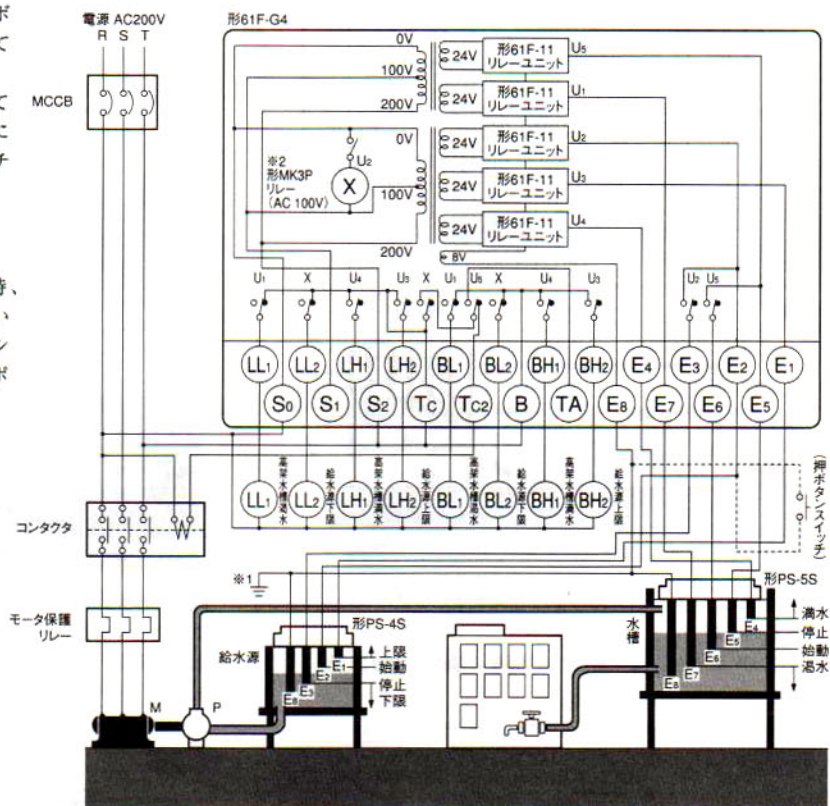
## 給水源の水位表示と湧水によるポンプの空転防止および高架水槽の水位表示を兼ねた給水の自動運転

### 接続

- 電源の接続  
AC100Vの場合、S<sub>0</sub>～S<sub>1</sub>間  
AC200Vの場合、S<sub>0</sub>～S<sub>2</sub>間
- 破線のように、E<sub>2</sub>とE<sub>8</sub>間に押ボタンスイッチ（a接点）を入れてください。
- 通常運転時に低水位警報が出てポンプが停止した場合は（E<sub>3</sub>に達していない）、押ボタンスイッチは押さないでください。

### 試運転／停電復旧時

- 始動のとき、および停電復旧時、給水源の水面がE<sub>2</sub>に達していない場合（U<sub>2</sub>動作“OFF”）は押ボタンスイッチを押して瞬間短絡させ、ポンプを始動させます。



- ※1. コモン電極（一番長い電極）を確実にアースしてください。  
 ※2. 形MK3PリレーはAC100V定格です。

### 動作

- 給水源に4本、高架水槽に5本の電極棒を入れます。
- 給水源の水面がE<sub>3</sub>以下にあるとき、給水源の下限表示ランプがつかまります。（U<sub>2</sub>動作“OFF”）
- 水面がE<sub>2</sub>に達すると（U<sub>2</sub>動作“ON”）下限表示ランプが消え、ポンプの運転準備が整います。
- 水面がE<sub>1</sub>に達したとき（U<sub>3</sub>動作“ON”）給水源の上限表示ランプがつかまります。
- 高架水槽の水面がE<sub>7</sub>以下にあるとき、高架水槽の湧水ランプが付き、E<sub>7</sub>に達すると（U<sub>1</sub>動作“ON”）消えます。
- 水面がE<sub>5</sub>に達すると（U<sub>5</sub>動作“ON”）ポンプは停止し、水面がE<sub>6</sub>を離れると（U<sub>5</sub>動作“OFF”）始動します。
- 水面が何らかの事故でE<sub>4</sub>に達すると（U<sub>4</sub>動作“ON”）満水ランプがつかまります。

リレーユニット配置

